



今こそ「ONE TEAM」となり、JR産業に集うすべての仲間の雇用と生活を守ろう

2021年 3月26日

日本鉄道労働組合連合会

## JR西労組宮島フェリー支部2021春闘交渉妥結

JR西労組宮島フェリー支部は、3月1日に2021年賃金改訂及び総合生活改善等に関する要求書をJR西日本宮島フェリー(株)へ提出以降、この間団体交渉を積み重ねてきたが、3月24日の団体交渉で会社から、下表の回答が示された。

今次交渉は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で赤字決算が確実視される中、会社が次年度の黒字転換に向けて、聖域なきコスト削減の実施を明言するなど、厳しい交渉を余儀なくされた。しかし、今後も組合員がモチベーションを維持し、安全最優先で運航を行うことの重要性を訴え続けた結果、基準昇給の年度初完全実施と併せ、年間臨給についても満額回答が得られたことから、席上妥結した。

### 基準昇給の年度初完全実施

### 年間臨給5.66ヵ月支給(満額回答)

(但し、8月末時点における経営状況により、労使合意の上、「年末手当」の見直しが発生する可能性があることを了承)

### 諸制度関係

・育児・介護休職に係る「昇給欠格条項及び昇給控除額」の見直し

## 九州ロジスティクス労組2021春闘交渉妥結

JR貨物連合に加盟する九州ロジスティクス労組は、3月25日の団体交渉で会社から、賃金引き上げについて「昨年10月の新人事賃金制度発足にあたり、令和3年度の昇給は行わない仕組みであり、昇給がない中でのベースアップは行わないこととする」との回答を受けた。また、諸要求(労働協約の締結、40歳以降の人間ドック受診と勤務扱い)については、引き続き検討していくとの見解が示されたことを受け、今次交渉を妥結した。